



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて義三さんが7000℃のはくたんを受けて、あつかった、いぜあついで以上に苦しく熱風にあたっている姿を想像してもとてもじゃないけどできません。私が一番びっくりしたのは、ウラン(ウラニウム)1kgでたくさんの人々の命をうばったというとおなじ、人間として同じ日本人として二度とくりかえしてはいけな
いと思いました。あと、原爆と地下で、水分がたか
し人間が水蒸気にまえたすわっていたと
ころに黒いしみだけが残ったということを書いて
びっくりしました。人間の皮がはがれるということ
もふいつつだもありえないし、ゆでられたようにあ
ついでときいたのでとりまたがたちました。
放射線は、いまも人々かぐるしんでいるときいて
びっくりしました。私は原爆先生のお父さん
が、原爆資料館にかざってあった人形をみて
こな「生(せい)物(ぶつ)ではない」ということをき
いてびっくりしました。私は、この話をきいてほ
もかくへい器(き)をスリつづけている、国が

たくさんあるので、それはいけな
い二度とくりかえしてはいけ
ないということも、これからの人た
ち



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が一番原爆の怖さを知ったのは、原爆ドームで、池田義三さんが言った、
「キレすぎるの一言でした。キレすぎた
その人形は、再現できるときの最
高のものだったと思います。それよりも、
もっと、いたいたいものが、人形じゃなく、
人間だったとは、私には、考えられません。
その場所は、じごくのような場所だ
と思います。私がそれを見た、死体
のにおいをかいた、死体のほうたい
をとって、ウジ虫が、うみに、ふれたら、
たぶんそれだけで、身がもたない
と思います。それに必死にたえた
池田義三さんは心がとても強い
人だ」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して「原爆」という言葉は一生忘れては、いけない言葉なんだなあと思いました。理由は、あの日、(8月6日)あの時間(午前8時15分)に黒くて、サッカーのような物体(原子力爆弾)が広島に落とされ、一瞬で、14万人以上の人が焼きつくされ、町が「灰の地獄」になった。14万人以上の人がもがき苦しんで、死亡してはたがらなくて、その町の様子、被害者の姿を見ることが出来た。池田義三氏、この人が過去、あのことを話しているとき涙をながしました。その涙をみて、ぼくはその原爆の悲しさを学びました。そして、戦争の「恐ろしい悲しみ」や「悲しみ」を、みた気がしました。そして、自分は今、なんと幸せなだろうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私は原爆は「怖い」と思っていました。
歴史マンガとか、原爆についてのマンガ
とか、そういうのは読んでいたので、そ
の威力とかは知っていたからです。

でも今は違う意味で原爆が「怖い」です。
なぜなら、人を人でない形に変えてしま
うからです。先生は、全身に火傷をおい
ひふと服がやけてくっついた人が助けを
求めてくるという話をきいて、まるで人
ではなかったというのも納得できたし、
何より池田さんの人の死体を燃やす作業
の話が怖かったです。池田さんは最初
の方は人の形ではなくなった人達をおぶる
のはすごい嫌だし怖かったと言っていま
した。でも、それかたんへ慣れてきた
というのか怖かったです。原爆は人の形
も人の心も変えてしまったというのは怖
い罪を犯している、ね。それはひどいこ
とだと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

私は実際に広島に行き、原爆ドームを見に行ったことがあります。その原爆ドームのそばに、人のようなかけ"や形に黒いあとが"ついていて、その時私は、まさしくまぶさに落ちいりました。

原爆先生の授業のお話の中で、原爆が"落とされた時の一瞬の出来事を写真や口で"あっし"らめて、私はあの時見て"実感したのとは全く違う"気持ちや"感"覚を身にしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

い) いろんなことを教えて下さってありがとうございます。
- 日本人が怖いにな、てしまうなんて想像もできなかった。
今のことがおきたらソ、とします。原爆はほんとにもこわい
ですね。人の命と、たここに命がむけてしまうなんてゾットしまし
た。それにしてもリトル・ボーイの中に入っている
ものすごいんですね。ゴルフボール1に命で広島
金にいいおかいで生き残るってすごいおしなれてですね。
もし60kgもほくけつして、日本金たりの人がほと
んど亡くな、ていたかもしねませんね。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7/19

今までには、原爆の事はくわしく知らなかったけれど、お話を聞いて、原爆のすごさを知りました。その原爆でなくなったり、壊れた人いた事があるととても悲しかったです。被害は①広島②小倉③長崎、横浜、新潟、京都でした。この中でも、一番強くおこしたのは、京都でした。でも、京都はじょう外された。一つでも多く、じょう外されて、亡くなった数が少なくなるといいことかうれしかったです。あんなに命の大切さを知りました。いっしょに生きて消えてしまつた命、子どももたくさんなくなつて、自分たちと同じくらいの子供がいたと思うととても悲しい。やりたくないことも、はいあったと思う。糸巻馬車したことはいいけれど、とてもやけどがひどくて、あつくて大変でしたと思う。これからは、こんなことかおこさないようにしたい。原爆の事についておしえてくれたことありかどうかいりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、はじめ、原爆と聞いて、こわい
と感じました。ですが、どれだけ、こわ
いのかも私は、知らなかつたので、
知りたいと思っていました。

そして、原爆先生のはなしを
聞いて、「あ、こんなにこわり、思いを
した人たちが、何人もいたんだ。
自分も、この場にいたらどうするん
だろう。」と考え興味をもって
はなしを聞くことができました。

そして、人がげだけのニッパ、
写真を見たとき、すごい
びびりしました。

それだけあつくて、とけてしまいうくら
いなんだ」と思いました。

いろいろな話をありがとう
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私は「原爆先生の特別授業」を受けて、
原爆のさらにくわしいことを知れました。
先生のお話で一番心に残ったのは、
「原爆から何日がたって、また爆たんが広島に
落ちる。」と義三さんが知り、身をかきたけれ
ど、やはりおわさはうた話なので、広島に
落ちるのではなく、長崎に落ちた。
ということろです。人は、一度おそろしいことを
経験すると、トラウマになり、少しでも水れよとい
うことが良く感じたからです。義三さんが作
あと、先生のお父さん「義三さん」が書いた
「7000℃の少年」という小説の題名の意味は
読んだら分かれると先生が言って、私は原子爆たんの
の表面温度が7000℃もの原爆にたえた17さい
の少年。という意味がこもっているのか、なと
思いました。これからこのようなかわいしい戦争が
全体に起こらないようにしてほしいです。
原爆先生、大切な話を、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私は、ずっとじしんなどのひがいくらいたと思
っていたけれど、話を聞けば聞くほど
そういうことが現場でおきているとおそろく
なりました。たくさんの人たちが一瞬では
いになるというのは、ありえるのでしょうか。
その話は体験した人にしか分からないほ
どの思いや気持ちをたくさん話してくれま
した。そしてその原爆のひがは、すぐく熱線・
衝撃波・放射線どのひがも強くそれに60
Kgあったうちの1Kgしか爆発しなくて、14
万人も死んでしまい、もしそれが60Kgも
爆発していたらきっと何十万から何百万と
いう人数が命をおとしたでしょう。けれどこの
原爆の1000倍のひがをほこる爆弾を
世界中の国がもっていると分った時には、戦
争がおきたらどうなるのだろうと思いまし
た。なので、こんなことがもうおこさないよ
うに平和が一番だとすごくこの時実
感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

7/19(水)

私は原爆先生のお話を聞いて自分の中の「原爆」の印象が変わりました。

なぜなら、私は原爆の体験をしたことがないので「あーこわかったんだろーな」くらいか思ったことがないのでお話を聞いてびっくりしました。こわいと思うよりも大変だ。たと聞いたので私は「大変だった」というようになりました。

また、「リトルボート」の威力がとてもすごかったんだなと思いました。

ばくはつするときに直径200mの球体になり中の温度なんと100万とまわりの温度は太陽の温度よりも熱い7000℃!

もう想像がつきません。

題名「7000℃の少年」という意味は「リトルボート」からついたと思います。7000とは温度で少年は「リトルボート」のボートからついたと分かりました。とても楽しかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私は、原爆先生の授業を受けて思ったことは人が人じゃないう様な姿になってしまうというところが怖かったです。また、ぼくたんが落ちてきて一瞬で消えてしまうように見えても、これは聞いたことにはありませんでしたが、その理由は体中の水分をすぐに吸いとりすみにしてしまうからというのを知りました。

そして、題名が「7000℃の少年、でしたかあの意味は私は、広島に落ちてきたぼくたん「リトルボーイ」のことだ」と思いますが、かとうと「少年」と題名に書かれていて、「リトルボーイ」も少年という意味だからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原爆のおそろしさをあらためて分かりました。一番おどろいたのは、ウラン600kgの内1kgで広島を破かいするいりょくをも、こいる事です。それにその大きさは、ゴルフボールくらいの大きさです。この大きさが広島を破かいしたと思うと怖か、たです。ぼくが心に残った事は、原爆が爆はっしたら、太陽のひょうめん温度と同じくらいの暑さが地上から600mにある事が怖くてすごく心に残りました。原爆が落ちたら地上は地獄だなと思いました。戦争という争いはもうおきないでほしいと思いました。原爆先生いろいろな事を教えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/10

僕は原爆のことはあまり知って
 いませんでした。話を聞いてあらた
 めて原爆のおそろしさや破かい力
 などを知りました。リトルボーイが
 爆発した時の表面温度は太陽の表
 面温度よりも温度が高いことが分
 かりました。あと原爆ドームの名前が
 もとは広島県産業奨励館という名前
 だったのもぜんぜん知らなくて始めて
 聞きました。あと死亡率が40%とい
 うことはすごくおどろきました。最初に原爆
 先生が言っていた7000℃の少年とい
 う意味はたぶんリトルボーイのこと
 だと思います。原爆先生がリトルは
 小さい、ボーイは少年と言ったのでそれだ
 と思いました。7000℃はリトルボーイが爆
 発した時の表面温度の7000℃のこと
 だと思います。これから二度と原爆がお
 きないように他の人にお伝えしたいと思います。

破



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

源火暴先生の話をきいていたときに
源火暴のこおさ源火暴の被害をうけた
人たちのくるしみ源火暴にたえても
源火暴病にかかってしまいくるしみち
から生きている人々、その人々の
気持ちがかんはいつてきて
まるで本当にかたりかけてきそうが
人々のつらさがわかってきて
その源火暴やそれ以上の爆だんを落さねたら
いますんでいる町まわりの景がなくなつて
しまふと思うとこの町が条件にすべて
あてはまっていたらおとされていたかも
しれないと思うとむせいにたつた人の
気持ちがどれだけつらいものだったか
すこしあかてきました源火暴のひら面は大
陽よりもあついと思うとあらためて源火暴
のこおさをしりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

7/19

私は授業を受けるまで、原爆というものを詳しくは、
知りませんでした。先生のしべり方などで、その時の様子を
リアルに想像することができました。原爆で亡く
な。た人は、私達の学校の生徒数よりはるかに
多く、しかもその命が一瞬にしてうばわれこしま。たな
んて、今の平和な日本で暮らしこいる私には、
この実感がわきません。大けがをしたり、家族
や友達を亡くした人も、たくさんいたと思っ
ます。その人達は、今も心に大きな傷を、お
苦しんでいると思っます。まだ数十年前の
出来事です。原爆で亡くな。た人がいなか、
たら、日本の人口は今よりき、と多く、そして、
日本の文化は、も、とさかえていたと思っ
ます。原爆がうば、たのは、とうと命、思っ出
原爆にもら、たのは、大きな心の傷や体の傷です。
私は今の平和な日本が、す。と続いていくこ
とを、世界が平和になる日かくる事を願っます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/14

原爆の事はあまりよく知らなけれど、ここまでの
 心の痛みは思いませんでした。けれど先生の説
 明が分かりやすかったの心、少し楽しみながら聞けました。
 リトルボーイが落ちた時と同じ、急に光ったのがよく分かりまし
 た。あまり聞くことはできなかつたと思うので、いい
 機会に恵まれました。家で母親に説明をしました。
 人が灰になつてしまふはじめて聞くこと、これだけ
 7000人の少年とは、7000人のリトルボーイという意味
 なんだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の威力の強さが初めては、きりと分かりました。今までは原爆のことについて、正確なことはほとんど知りませんでした。しかし、原爆先生の映像などを使った分かりやすい授業を受けて今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。私が授業で特に印象に残ったところは、原爆の表面温度が7000℃もあるということです。太陽の表面温度よりも高いと聞いてとても驚きました。原爆のおそろしさがよく分かりました。私はもう二度と戦争をしてはいけないということを今回の授業で学ぶことができました。これからも、戦争のない平和な世の中が続いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆された広島はもう二度おきないように色々な手を伝えているのに心が打たれました。原爆ドームは残すのを反対され理由は原爆を思い出すからなどと思はれた。原爆には熱線・衝撃波・放射線と言う三つの言葉も学びました。ただ広島の人には14万人という大きな人口をうしない、家族や友人・親友、自分も失なうと悲しくなってしまうと思いました。「7000人の少年」にはどのような事が書かれているか、この学習を経て読みたくなりました。原爆の悲しみをテレビでやっていた時あまりつまらないと思ったか、これだけの人か失ない苦んでいる人がいるんだと思うと心が痛くなりました。この原爆をまだ知らない人に伝えてこの学習を心の中にある悲しみを将来へおすれないようにしたいです。またこのような原爆が二度とおきないように原爆い続けたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくが先生の話を聞いて思ったことは、「リトルボーイ」のはかいかかとてつもないものだと思いました。人が一瞬にして消えてしまいゾッとしてきました。今はほとんどの国が千倍のいりよくをもつ爆弾をもっているとのことなのでとてもおどろきました。あと、7000℃というのは太陽よりも1000℃を数値が高いというのにもおどろきました。こんな強力な爆弾を落とされた広島の人々もおどろいたなと思いました。そして、それよりも千倍もはかいかのある爆弾をもっていることにあらためてきょうふを感じました。そんなものをうったら地球が大変な事になってしまうのではないかなと思いました。ぼくは、どの国も戦争などテロをせが平和に過ぎたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

昨日はありがとうございました。ぼくは
話を聞く前は一瞬で近くの人はなくなり
遠くの人も放射能で苦しみ、とても大きな
ひびが出て、こわいとは分かっていました。
しかし、最終的に話を聞く前のことはあたい
でしたが一番候補に挙げられたのが「京都
だ」ということは初めて知りました。それに
原爆の温度は太陽の6000℃を1000℃も上回る
7000℃まで行くなんてことも知りました。
原爆ドームが昔の広島県産業奨励館
だったということを知った。死者も14万人ほども
いて、広島の前年の人口の40%も死んだとい
うことを聞いておどろきました。被爆者数は24万
人、電撃するのは半分以上の数字でありおこした。
7000℃の少年はリトルボーイのことかなと考え
ました。それに今原爆が落ちたらと想像する
ふるえが止まらないほどにふりました。やっぱり
原爆ドームはもうつかぬ方がいいか、いい改め
て思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/19

ぼくは原爆のことに学習してそれがおきるとうれしい人は、でないで悲しい人や、一人になってさびしい人ができることが分かりました。ぼくたちにはその場のことがそれと全く同じように感じることはできないのですが、それを聞くだけでもおそろしくて、本当はこれよりもっとわかたのたろう。と実感しました。原爆が落ちた時の音や映像を見たのですがそこにすわっている人が一瞬でいなくなってしまう、いなくなったそこには男の人がいたような黒いこげあとかがあったのです。リトルボーイという爆弾の中の薬品は約ゴルフボールぐらいの大きさで重さが1kgと、すごく小さいのですがそれだけで、広島を焼野原にしてしまうのは本当にやめてほしいと思いました。もしこのようなことがあったら世界に自分の意見をぶつけたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/19

私は原爆先生の授業を聞いて
原爆はこゆいと思いました。

もちろん最所がるこゆいものだと分かっていた
けど、そこまでとは思っていません。

びっくりです。原爆は人を一瞬で消してしまう
もやしてしまう。というのはおそろしいです。

でもそのなかでもたくさんやけどをしたり

けがをしているのに苦しさにたえ、痛みにも

たえて必死に生きようとしている人々もいる

ので私も苦しいことがあっても痛いこと

があっても被爆者の事を考えて必死に

生きていこうと思います。あとは日本にもいつ

ミサイルがくるか分かりません。毎日死ぬ

かくこいで楽しんで悔いの無いように

生きていこうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7/19

私が知らなかった事がいっぱいありました

たとえば、手前にもさなはいとかたがいたくてゆらせない

とか、一瞬で、人がまゑとかが分かりました

一瞬で人がまゑのように消えたのがとてもびっくりしました

死者も多かたのも分かりました。

広島市人口が35万人で、被爆者数が24万人で

死者数が4万人で死亡率が40%と聞きました。

70000の1、2年は原爆のお話を聞いて原爆のものすごくこわくなりました

何万人の人が死んで、みんながこわいと思います

なんで原爆があつたんだろうか。とても聞きました。

とてもわからず、死者もわからず、

みんな平知たかたと思われました。

今も原爆の話を知るとこわいけど、

昔しの人の方がものすごく

こわからたと思われました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで、原爆というのは、非惨なものだと知っていましたが、広島と長崎に起きたということが知りませんでした。今回、先生の授業を聞いて、自分が思っていたよりはるかに残酷なものだと知って、自分の原子爆弾についての自分の知識を改めることになりました。先生の授業を聞いて一番印象に残ったことは、広島や長崎に落とされた原爆は、まだ当時の技術ではあまり威力が優れていなかったということでした。原爆の材料となるウランが爆弾に積まれている60kgの内1kgしか爆発しなかった。なので全て60kgが爆発していたら60倍以上のいかりがでていたと考えるだけで、とてつもない熱線がきて消し飛んだ被爆者の話を聞いて怖くなる気持ちがいっぱいでした。今回の授業を受講して思ったことは、今回得た知識を自分が語り手になって伝えていくことが重要だと思った。